

ボランティア Volunteer

「ボランティア」という言葉の意味が進化しています

「ボランティア」という言葉の定義はさまざまで、連想されるイメージも人それぞれですが、一般的には、「自発的な意志に基づき、他人や社会に貢献する行為」のことを、ボランティア活動と言われています。その性格上、「主体性・社会性・無償性」などが挙げられます。「ボランティア=奉仕」というイメージはもはや過去のものです。近年は、さまざまな分野でボランティアの活発な動きがはじまり、その意義は、「社会的な課題解決の可能性を秘めた活動」であることと理解されるようになってきました。

「新しい社会貢献のカタチ “プロボノ”」

プロボノとは、「公共善のために」を意味する「pro bono publico」の略で、最初は弁護士など法律に携わる職業の人々が、無報酬で行う公益の法律家としての活動を意味していました。つまりプロボノとは、プロのスキルを活かしたボランティアを指します。

プロボノのメリットは、NPO団体側だけにあるのではなく、スキルを提供する個人にもあります。社会で働き始めると組織の事業としてのスキルは日々向上し、その力を発揮する場も用意されています。他方、その個人の力が社会の中で本当に役立つのかという純粋な個人能力を確認する機会はほとんどありません。そんなとき、“プロボノ”は絶好の腕試しになります。さらにそれは、社会課題解決の一端を担うことになり、社会貢献へ直結することになります。

◎まとめ

“ボランティア”・“プロボノ”どちらにも共通することは、「できること」を「やって欲しい人のところ」で、「できる範囲のこと」をやることです。

決して、

「やりたいこと」を「やりたいところ」で、「やりたいだけ」やることと混同してはいけません。

西宮市市民交流センターでは、ボランティアに関するあらゆるご相談を受け付けています。困ったことがあれば、ぜひご相談ください。

01 「NPOフェスティバル2017」



2017年3月25日(土)にJR西宮駅近くの六湛寺公園で、「NPOフェスティバル2017」が開催されました。フェスティバルは、「NPO等公益活動市民団体啓発事業実行委員会」と西宮市が協働し、毎年開催しています。総勢42団体が、出演・出展し、ワークショップや飲食販売、相談ブースなど様々な内容で、団体の活動を市民に広く知ってもらうことができました。毎年、フェスティバルが開催されるまでに何度も会議が実施され、年々フェスティバルは進化しています。

「NPO等公益活動市民団体啓発事業実行委員会」は西宮市内すべてのNPO法人が加入している「NPO部会」の中から有志のメンバーが集まり構成されています。昨年度は、「NPOフェスティバル」だけでなく、「NPOと市民をつなぐ ～みやしるべ～」という広報誌も発行しました。「NPOと市民をつなぐ ～みやしるべ～」は、西宮市民協働推進課（市役所本庁舎7階）や当センターで無料配布しているほか、ホームページからダウンロードすることもできます。ぜひ一度手に取ってご覧ください。

02 主催講座「自然にやさしい花と野菜の育て方講座」

2017年5月13日(土)に当センターの主催講座として、「自然にやさしい花と野菜の育て方講座」が開催されました。当センターでは、真夏の省エネの目指して、グリーンカーテンの養成を毎年しています。今年は、「ゴーヤ」や「アサガオ」を主に植栽しました。講座の内容は、植物に関する講義を受け、実際に花壇に苗を植えるというもので、毎年好評です。特に今年は定員を上回るお申込があり、キャンセル待ちの方もおられました。今後、成長の様子はFacebookで随時、お知らせしていく予定です。きっと、真夏には2階に届くほどのグリーンカーテンとなるよう、職員が日々、手入れしています。



キーワード：「自然にやさしい」

「自然にやさしい花と野菜の育て方講座」と題した本講座の講師は、NPO法人園場の学校からお越しいただきました。園場（ほじょう）の学校は、2016年にNPO法人になり、無肥料無農薬の“自然農法”によって環境保全に取り組んでおられる団体です。現在、私たちの住む地球では、人間の活動により、地球温暖化や生物多様性喪失などの問題が進行しています。“自然農法”はこれらの問題の対策の一つなのです。

キーワード2：「土」

実は、「土」にも一苦労かけています。無肥料の自然農法を行うため、講座の数週間前に花壇の土に枯れ葉を大量に混ぜ込みました。枯れ葉を微生物が分解し、栄養ある「腐葉土」にするためです。無肥料でグリーンカーテンを養成するのは初めての経験ですので、どのように育つのか、非常に楽しみです。

参加者のお声：

非常に良い講座でした。「自然にやさしい」という点に関心を持ち、野菜栽培の活動もしたかったので、申込みました。自然農法と有機農法とは違うのだなということが分かり、新たな発見となりました。

NPO支援

平成29年度西宮市市民交流センター主催団体連携事業を募集開始しました。

毎年実施している「西宮市市民交流センター主催団体連携事業」の応募受付を開始しました。今年度も6団体程度の採択を予定しています。応募用紙や詳細は当センターのホームページに掲載していますので、ご活用ください。

1. 団体連携事業とは？

西宮市市民交流センターでは、NPO等公益活動市民団体と連携して、市民向けの講座を開催する予定です。市内NPOの皆さんのアイデアに溢れた講座を募集しています。採択された団体には、講座内容のブラッシュアップを行います。市民交流センターと連携し、素晴らしい講座を市民に届けましょう。

2. 企画内容には、独創性・公益性・専門性・社会的ニーズを

選考委員会では、提案内容の独創性・公益性などNPO活動に求められる要素に注目して選考します。どれもNPO活動に求められる基本的な要素ですので、各団体の個性が十分に活かされた講座を実施することができます。

3. 応募方法について

当センターのホームページや窓口、各団体への郵送物で「応募要項」と「応募用紙」を入手してください。応募用紙に講座のねらいやスケジュールなどを記入して、収支予算書、事業実績の分かるチラシをご提出していただくだけで応募完了です。非常に簡単な書類ですので、ぜひ皆さん！ご応募ください！

皆さまからの応募をお待ちしております。

<http://shimin-koryu.net/news/1143/>



情報発信

西宮市市民交流センターのメールマガジンで特集コラムが始まります！！

■西宮市市民交流センター × 日本政策金融公庫（JFC）

ソーシャルビジネス支援基金をはじめ、多くのNPO団体を資金面でサポートしている日本政策金融公庫と連携し、2ヶ月に一度発行する特集コラムを当センターのメールマガジンに掲載します。2017年5月号から、翌年3月号までで、ソーシャルビジネスやNPOの創業事例など6個のテーマで発信します。

■西宮市市民交流センターのメールマガジン

当センターでは、以前より毎月1回メールマガジンの配信を行なっています。NPOに役立つ情報や助成金情報、主催講座の告知など様々な内容を発信しています。新たに配信を希望される方は、下記URLもしくは、右記QRコードからメールマガジン登録フォームへアクセスしてください。

<http://shimin-koryu.net/news/1120/>



講座予告

ボランティアに関する講座を今年も開催します。

開催日時：2017年7月22日(土) 10:00～12:00

場所：西宮市市民交流センター 2階ホール

参加7団体：

- | | |
|--------------------------|---------------|
| ①ボランティアグループ「ゆりの会」 | ⑥NPO法人兵庫介助犬協会 |
| ②NPO法人御前浜・香櫛園浜里浜づくり | ⑦NPO法人はらっば |
| ③NPO法人日本災害救援ボランティアネットワーク | |
| ④一般財団法人日本熊森協会 | |
| ⑤NPO法人武庫川スポーツクラブ | |



ボランティアに興味があっても参加しにくい、受入団体が見つけれないという方に向けて、様々な分野の団体が集まり、団体の活動内容やボランティアのあれこれについてお話しします。各団体ごとにブースを設置し、参加者の皆さんが順番に見て回る形式を予定しています。

さらに今年度8月頃からは、「ボランティア体験セミナー」と題して実際にNPO団体を訪問する企画も予定しています。“ボランティア”に興味のある方には、ぜひ参加していただきたい内容です。



<http://shimin-koryu.net/event/1149/>

ボランティアマッチングの流れ

ボランティアに参加したい個人の方

1. 参加してみたいボランティアを登録する

申込フォームに必要事項を記入後送信頂くか、ボランティア希望登録用紙に必要事項をご記入の上、西宮市市民交流センターまでメール、もしくはFAXでお送り下さい。近日中にご連絡させていただきます。

2-1. ボランティア受入団体を選ぶ

ホームページや西宮市市民交流センター1階ボランティア掲示板に掲示、公開しているボランティア受入団体情報から希望に合う団体を探して下さい。

2-2. 受入希望団体を探す

やってみたいボランティアの内容をホームページや西宮市市民交流センター1階ボランティア掲示板に掲示して、受け入れたい団体からの連絡を待ちます。

3. 希望団体との打ち合わせ

やってみたいボランティアが決まった場合や希望団体がいた場合、西宮市市民交流センターで日程調整をさせていただきます。希望の場所で打ち合わせをして頂けます。

4. マッチング

マッチング結果をセンターに報告して下さい。マッチング以降の連絡調整は各団体とボランティア希望者で行って下さい。

5. ボランティア開始

活動開始！
マッチング以降の連絡調整は各団体とボランティア希望者で行って下さい。

ボランティアを募集したい市内NPO法人等の方

1. 活動をエントリーする

申込フォームに必要事項を記入後送信頂くか、下記「ボランティア受入申込書」をダウンロードして頂き必要事項をご記入の上、西宮市市民交流センターまでメール、もしくはFAXでお送り下さい。近日中にご連絡させていただきます。

2. 情報を公開

お送り頂いた情報を元にホームページや西宮市市民交流センター1階ボランティア掲示板に掲示します。

3. 希望者との打ち合わせ

希望者がいた場合、西宮市市民交流センターで日程調整をさせていただきます。できる限り事前説明や顔合わせ等をしていただき、ボランティアが関わりやすい環境づくりをお願いします。希望の場所で打ち合わせをして頂けます。
※交通費・食事代のみ提供可。参加料などの徴収は不可。

4. マッチング

マッチング結果をセンターに報告して下さい。マッチング以降の連絡調整は各団体とボランティア希望者で行って下さい。ボランティア保険等の対応は各団体で準備して下さい。

5. ボランティア開始

活動開始！マッチング以降の連絡調整は各団体とボランティア希望者で行って下さい。

6. 受入報告書を提出する

エントリー期間内でのボランティア活動は受入報告書を提出して下さい。

～みやぼら～制度の詳細や、現在募集中の「ボランティア受入希望」・「ボランティア希望」はホームページをご覧ください。各申し込みフォームと、各希望登録用紙もホームページよりアクセス・ダウンロード可能です。

<http://shimin-koryu.net/volunteer/>



発行・編集

西宮市市民交流センター

指定管理者：特定非営利活動法人コミュニティ事業支援ネット

住所：〒663-8204 兵庫県西宮市高松町20番20号

TEL：0798-65-2251 FAX：0798-65-2252 E-mail：info@shimin-koryu.net ホームページ：http://shimin-koryu.net